

(学校運営協議会・報告様式)

令和8年度 第3回 白子小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和8年 9月 24日(木) 11:35~12:15(参観後、協議)

2 場 所 コンピューター室

3 協議内容

(1) 児童の様子について

ア 学校長より(「白子小学校の状況について」)

本校の児童の様子

学校の各種取組について

レベル3大雨警報発令時の対応について

(駐車場に利用制限があるため、教員付き添いのもと、地区別下校を行った。放課後用事がある児童、冠水の危険がある地区の児童においては、保護者に連絡し引き渡しを行っていく。)

令和8年度の全国学力学習状況調査、みえスタディチェックの結果について

たんぽぽ学童の校舎利用について

北勢地区人権・同和教育研究協議会研究発表会について

○委員より	他の小学校で、事前に登録している人にしか引き渡せず、登録している者の帰宅が遅れたため、迅速に引き渡しを行えなかった事例があった。白子小学校でも同じようなことが起こらないように、登録者の欄を多めに作成しておき、迅速に引き渡しができるようにするとよい。
●回答	校内で共有していく。

イ 運営協議会の皆様より

○委員より	比較的落ち着いている。(多数)
○委員より	教師に当てられた時に、「はい」と返事をしてから発言している児童がいた。すばらしい。
○委員より	黒板の時代ではないことを実感した。スクリーンの字が小さく、後ろの席の児童には見えにくい場合もあるので、配慮するとよい。外国につながりのある児童が増えた。
●回答	外国につながりのある児童は、13名ほど在籍している。国際教室で学習して

	いる。学習ボランティアにも来ていただき、助かっている。
○委員より	工事の関係もあり、落ち着きがなく、ざわざわとしている部分もある。早く落ち着くとよい。草刈りがされ、学校がきれいになった。
●回答	先週末、PTA 会費で業者に委託し、草刈りを行った。夏が酷暑となり、PTA 奉仕作業の実施が難しい現状がある。
○委員より	前回、白子高校のあたりが、水が多くなっていた。用水路があふれると、寺家の方が冠水する心配がある。用水路等に児童が落ちないように、十分注意していく必要がある。
●回答	前は、用水路の水の量が急激に増加していた。用水路があふれてしまう場合には、引き渡しを行っていく。
○委員より	昔は、お店から、駅前の被害の状況を学校に連絡していただいていた。迅速に被害状況をつかむことができるので、地域と連携していくとよい。
○委員より	今度、自治会で防災について協議する機会がある。そこで、提案することはできる。多くの自治体、学校が連携して、防災を進めていけるとよい。
○委員より	引き渡しの際、保護者の安全についても留意していくことが大切である。
○委員より	今は、非常に多くの雨が降る。新生公園の下で水を貯めることができるようになっているが、新生町周辺が浸水する可能性もある。
○委員より	インフルエンザについても、気を付けていただきたい。

(2) 今後の行事予定

(3) 教育支援課より

有事の際には、地域からの情報の受け方を考えながら、臨機応変に対応していく必要がある。よりよい方法を、検討していくことが望ましい。

ICT 機器を活用して、文章を書くことができる児童の割合が非常に高い。校内研修の成果である。学習に前向きな児童が育っていることを感じる。

たくさんの工事、発表、行事等があるが、所属団体で意見交換をしていただきながら、白子小学校の児童が、地域の担い手として成長できるよう、進めていただきたい。

(4) 配布物